

平成17年10月19日

当行ATMコーナーの一斉点検実施とカード被害防止策の強化について

武蔵野銀行（頭取 三輪克明）では、他行において、首都圏にある無人の現金自動預払機（以下、ATMという。）に取り付けられた小箱から隠しカメラが発見される事件が発生したことを受け、お客さまに安心してATMをご利用いただくため、ATMコーナーの一斉点検を実施し異常が無いことを確認するとともに、ATM周辺整備を行い、パンフレット等を備え置く小箱を全て撤去いたしましたので、お知らせします。

当行では、従来から、カード被害等の未然防止に向けて全力を挙げて取り組んでまいりました。具体的には、ATM後方確認ミラーの設置、ATMの一日あたりご利用限度額の200万円への引き下げとお客さまによる任意設定対応の追加、ATM画面での類推されやすい番号を使用することに対するATM画面、ホームページ等を利用した注意喚起などに取り組んでまいりました。

今後は、さらなるカード被害等への防止策として、平成18年2月から順次ICキャッシュカードの発行とICカード対応のATMへの切替えを進めていく予定であります。

なお、当行では、従来から実施しているATMコーナー等の定期的な巡回・警備をさらに強化し、安全確認に努めてまいり所存でありますが、万が一不審な機器等にお気づきの場合は直ちに当行にお知らせ下さいますようお願い申し上げます。また、当行窓口以外で行員がキャッシュカードをお預かりすることや、行員が暗証番号をお聞きすることはありませんので、不審と思われることについては、お取引のある支店または警察署にご連絡いただきますよう併せて願申し上げます。

1. 一斉点検を実施したATMの台数

営業店内のATMコーナー：310台

無人のATMコーナー：150台

なお、一斉点検は、10月5日（水）から12日（水）までで実施いたしました。

2. お客さまからの連絡先

銀行営業時間（祝日を除く月曜日～金曜日の午前9時から午後3時まで）：各営業店

祝日、土・日曜日を含む銀行営業時間外：ATM監視センター（048-647-0441）

以上

報道機関からのお問い合わせ先
広報室 岡野
TEL 048-647-2718

